

審査基準（合計100点）

評価項目		評価内容	配点
1	業務理解・基本方針	本業務の目的及び背景を十分に理解し、本市の地域特性及び被害想定を踏まえ、受援体制及び業務継続体制の実効性向上につながる基本的な考え方が示されている提案となっているか。	5点
2	課題（弱部）整理の考え方	近年災害の対応事例や知見、本市の地域特性及び現行計画の内容を踏まえ、受援体制及び業務継続体制の課題（弱部）を的確に把握し、計画の強化につながる整理ができるようになっているか。	5点
3	庁内理解浸透	受援及び業務継続の考え方について職員の理解を促し、各課が主体的に災害時の業務整理や検討を進められるような取組が提案されているか。	15点
4	受援計画検討手法	応援要請、受入れ、配置、業務引継ぎ等の一連の流れを踏まえ、本市の地域特性を考慮した実効性のある受援体制を検討できる提案となっているか。	10点
5	業務継続計画（BCP）検討手法	災害対応業務の増大及び人的資源の不足を踏まえ、継続すべき業務及び停止・縮小する業務の整理など、実効性のある業務継続体制を検討できる提案となっているか。	10点
6	継続的改善の仕組み	図上訓練等による検証を通じて、受援計画及び業務継続計画（BCP）を継続的に見直し、改善していく仕組みを構築できる提案となっているか。	15点
7	庁内調整・負担軽減への配慮	各課の通常業務への影響に配慮した手法・様式の工夫が提案されているか。	5点
8	業務実施体制及びスケジュール	本業務を適切に遂行できる体制が整っているか。また、主たる担当予定者が受援体制又は業務継続体制に関する研修又は図上訓練支援等の業務経験を有しているか。各工程ごとに妥当な時間配分がなされ、業務完了に至るまでの過程が明確に説明されているか。	5点
小計			70点
9	価格点	(提案価格のうち最低価格/貴社の提案価格) × 配点 (20点)	
10	市内企業	市内に本社がある。	5点
		市内に支店、営業所がある。	3点
		上記以外で市内在住者を雇用する。	2点
		上記以外	0点
11	業務実績	業務の実績が3事業ある。	5点
		業務の実績が2事業ある。	3点
		業務の実績が1事業ある。	1点
		業務の実績がない。	0点
小計			30点
合計			100点

実施要領10(3)オの最低基準点は、60点とする。

上記1～8の配点基準は次のとおりである。

5段階	配点		
優れている	15点	10点	5点
やや優れている	12点	8点	4点
標準	9点	6点	3点
やや劣っている	6点	4点	2点
劣っている	3点	2点	1点